

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	日本語学科(昼間部1. 5年制)		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	作文(中級)		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	20 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	後期	教室名	502教室
担 当 教 員	福 嶋 香 理	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
さまざまなテーマについて、段落を使って書くことができる。 原稿用紙を使って書くことができるようになる。						
《成績評価の方法と基準》						
1. 試験:60% 2. 日記:10% 3. 出席:20% 4. 提出物:10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
使用教材:『みんなの日本語初級第2版 やさしい作文』から抜粋、オリジナルハンドアウト使用。						
《授業外における学習方法》						
できるだけ、授業中に書くようにしましょう。毎週週末と長期の休みには日記を書いてください。						
《履修に当たっての留意点》						
初級の語彙や文型を使って、様々なテーマで作文を書きます。間違えてもいいので、どんどん書いてみましょう。自分が間違いやすいところを、意識することでさらに良い文章が書けるようになります。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	授業を 通じての 到達目標	3つの段落で書くことができるようになる。		「みんなの日本語 初級第2版 やさ しい作文」のコ ピー	宿題	
	各コマに おける 授業予定	段落構成を学ぶ①(ユニット1)				
第2回	授業を 通じての 到達目標	3つの段落で書くことができるようになる。		「みんなの日本語 初級第2版 やさ しい作文」のコ ピー	宿題	
	各コマに おける 授業予定	段落構成を学ぶ②(ユニット3)				
第3回	授業を 通じての 到達目標	自分の家族について、3つの段落で書くことができるようになる。		「みんなの日本語 初級第2版 やさ しい作文」のコ ピー	宿題	
	各コマに おける 授業予定	身近なことについて書く①(ユニット5)				
第4回	授業を 通じての 到達目標	週末の出来事について、3段落で書くことができるようになる。		「みんなの日本語 初級第2版 やさ しい作文」のコ ピー	宿題	
	各コマに おける 授業予定	身近なことについて書く②(ユニット7)				
第5回	授業を 通じての 到達目標	今までもらったプレゼントの中で、一番もらってうれしかった物を3 段落で書くことができるようになる。		「みんなの日本語 初級第2版 やさ しい作文」のコ ピー	宿題	
	各コマに おける 授業予定	身近なことについて書く③(ユニット8)				

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式 授業を通じての到達目標	今までで一番うれしかったことについて説明できる。	「みんなの日本語初級第2版 やさしい作文」のコピー	宿題
	各コマにおける授業予定	身近なことについて書く④(ユニット11)		
第7回	講義形式 授業を通じての到達目標	日本での自分の体験についてわかりやすく説明できるようになる。	「みんなの日本語初級第2版 やさしい作文」のコピー	宿題
	各コマにおける授業予定	身近なことについて書く⑤(ユニット12)		
第8回	講義形式 授業を通じての到達目標	原稿用紙を使って書けるようになる(1)	「みんなの日本語初級第2版 やさしい作文」のコピー	宿題
	各コマにおける授業予定	意見文① 日本と母国との違いについてグループで話し合う。		
第9回	講義形式 授業を通じての到達目標	原稿用紙を使って書けるようになる(2)	「みんなの日本語初級第2版 やさしい作文」のコピー	宿題
	各コマにおける授業予定	意見文② 前回のテーマについてグループごとに発表し、個々で原稿用紙を使って書く。		
第10回	講義形式 授業を通じての到達目標	中上級への橋渡し	ハンドアウト	
	各コマにおける授業予定	総まとめ		